

パラバレー始動！初の練習会を開催！

【パラバレーボール委員会委員長 吉川 豊】

コロナ禍で幾つものイベントが中止になり、なかなかことが進みませんでした。2月5日（日）、塩尻市立塩尻中学校体育館において、ようやくパラバレーボールの初練習会を開催することができました。

長野県障がい者スポーツ協会の皆様のご協力の下、中南信地区の養護学校に案内を出して集まって頂いた選手が7名、更に中体連サイドでリストアップを続けてきた中から3名、計10名の選手に集まって頂き、2時間程度の練習会を実施しました。また、集まって頂いた選手の保護者の皆様にも説明会を行うことができました。初めてのことで、選手の様子をうかがうことや最初のコミュニケーション作りが主な目的ではありませんでしたが、練習にも楽しそうに取り組んで頂きました。最後にまた参加したいと希望する選手がほとんどで大変うれしく思いました。

長野県障がい者スポーツ協会からは荻野先生、山口先生にご協力を頂き、また県協会の村上専務理事にもご挨拶を頂きました。

2回目の練習会は、3月5日（日）に実施する予定です。



令和4年度 第23回北信越高等学校新人バレーボール大会

男女決勝の舞台に県勢3チームが進出！男女とも優勝を果たす！

【県高体連専門委員長 中澤健祥】

標記大会は、石川県金沢市いしかわ総合スポーツセンターにて、2月10日（金）代表者会議と開会式、11日（土）・12日（日）に試合という日程で行われました。一昨年、昨年と新型コロナの影響で2大会連続中止となってしまいましたが、今年度は3年ぶりに開催となりました。観客は1チーム保護者20名まで、検温、消毒等、感染症対策を講じての大会となりました。

本県からは令和4年度長野県高等学校新人体育大会を勝ち抜いた男女各4校が出場しました。

男子は、長野日大高校が1回戦敗退、松商学園高校は2回戦敗退という結果でした。残る県新人優勝の松本国際高校（以下：松本国際）と県新人準優勝の岡谷工業高校（以下：岡谷工業）は、順調に勝ち上がり、長野県代表チーム同士の決勝戦となりました。第1セットは、エース徳留を中心に高速コンビバレーで勢いに乗った松本国際が、堅さの見える岡谷工業を寄せ付けず一方的な展開で先取しました。続く第2セットは、中盤まで一進一退のゲーム展開となりましたが、松本国際のエース徳留の攻守にわたる活躍で粘る岡谷工業を突き放し、25-22で勝利して優勝を果たしました。



女子は、長野商業高校が2回戦敗退、東海大諏訪高校は富山県優勝チームの高岡龍谷高校を破る活躍を見せましたが準々決勝で敗れ、ベスト8という結果でした。県新人準優勝の松商

学園高校は、3回戦で地元石川県優勝チームの金沢学院高校を2-1で退けてベスト4に進出しましたが、続く準決勝で敗れて3位という結果でした。残る県新人優勝の東京都市大学塩尻高校（以下：都市大塩尻）は、安定感のある守りからライト北村を中心としたコンビバレーで決勝戦まで危なげなく駒を進めました。新潟県代表の新潟中央高校との決勝戦も、効果的なセンター、ライト攻撃で流れをつかんだ都市大塩尻が終始圧倒。相手を15点・19点に抑えて勝利し、優勝をつかみ取りました。

大会最終日の男女準決勝では、全てのコートに長野県代表チームがおり、男女決勝戦では4チーム中3チームが長野県代表チームという活躍を見せてくれた大会となりました。



2022-23 V. LEAGUE DIVISION 1 MEN

VC長野トライデンツ 東レに勝利して連敗を止める！

【松本協会理事長 吉川 豊】

2月25日（土）・26日（日）、松本市総合体育館にて東レアローズを迎えたVC長野のホームゲーム。26日の第2戦は、セットカウント3（25-20、25-20、25-21）0で勝利しました。

25日の1日目は、1セット目を取るも第2セットを接戦の末に落とし、第4セットを奪い返したもののセットカウント2（25-20、25-27、18-25、25-22、9-15）3で惜敗していました。前日の余韻が残る中で行われた26日の第2戦は、攻守のバランスが大変良く、勝負所で得点を奪うことができていました。サーブレシーブが安定していた上にディグも良く、要所では相手エースをブロックして得点を奪うなど、接戦から抜け出す展開で勝利をつかむことができました。中でも強化指定選手の工藤選手（明治大学在学中）の攻守にわたる活躍が光りました。



東レアローズのキャプテン峯村雄大選手（長野市出身）は試合後、「痛すぎる敗戦です。VC長野が良かったです」と悔しそうに振り返っていました。尚、峯村選手はリベロとして活躍しましたが、「まだまだ体の動くうちは頑張ります」と語ってくれました。

久しぶりの勝利でVC長野トライデンツは2勝26敗となりました。次節3月4日（土）、5日（日）は東京でパナソニックパンサーズと対戦します。勝利に向けて応援をお願い致します。

2022-23 V.LEAGUE DIVISION 2 WOMEN 上田大会

ルートイン ホームゲーム最終戦でV2 ファイナルステージ進出を決める！

【うへだ協会理事長 青木高志】

2月25日（土）・26日（日）、上田市の自然運動公園総合体育館にてルートインホテルズ ブリリアント アリーズのホームゲーム最終戦が開催されました。

初日の第2試合は、何としても上位3チームに残ってファイナルステージへ進出したいルートインと、現在2位の群馬銀行との対戦でした。両チームとも多くの声援を受けながら、白熱したゲームとなりました。ルートインは、群馬銀行の好サーブに苦戦しながらも全員バレーで集中力を切らすことなく、3対1で大きな勝利を手に入れました。



2日目は、ヴィアティン三重に勝利すれば3位以内が確定というプレッシャーの掛かった試合になりました。キャプテン村山のアタックが何度も好レシーブにあってなかなか得点に繋がらない場面もありましたが、3対1で勝利。Vファイナルステージ進出を勝ち取ることが出来ました。

次なる目標は、Vファイナルステージで勝利してV2女子2連覇の達成、そして入れ替え戦です。

V2女子ファイナルステージは3月25日(土)・26日(日)に静岡県袋井市の「さわやかアリーナ」で開催されます。皆様の熱い御声援をお願い致します。



ジュニアクラブチームに関わる第2回情報交換会

どうなる？

「県内中学校部活動の段階的・地域移行」と「中体連主催の大会へのクラブチーム参加」

【ジュニアクラブプロジェクト委員長 城倉 淳】

今年度2回目の情報交換会を2月12日(日)にWebにて開催しました。長野県内でも具体的な動きが始まった「県内中学校部活動の段階的・地域移行」及び「県中体連主催大会へのクラブチーム参加」が中心議題でした。26名の皆様に参加していただき、熱心な情報交換ができました。

- 1 県スポーツカンファレンスで示された県教委提示の資料
- 2 同 県中体連提示の資料
- 3 県中体連から配布された生徒・保護者用のチラシ
- 4 県中体連バレーボール競技部からの文書
- 5 県協会から地域クラブに宛てた文書
- 6 令和5年度中体連主催大会への地域クラブの参加申請状況
※2月11日(土)現在で10団体が参加申請中

まずは、参加者に事前配布した左記の資料の要点確認をし、緊急の課題として対応が迫られている中体連主催の大会へ参加申請をしている地域クラブチームの把握をしました。左記の資料を閲覧したい方は情報交換会参加者または担当理事(城倉)まで、お尋ね下さい。

この資料の内容と情報交換会で議論した内容をまとめると、以下のようになります(全てではないですが)。

令和5年度 中体連主催大会へ地域クラブチームの参加が可能になります

ただし条件が・・・

- 例)・クラブチームも運動部活動の活動指針を遵守していること。
- ・大会参加の際はチームから役員・審判員等を出すこと。
 - ・中体連夏季大会を通して選手の登録は1人が1チーム。
- ・・・等々、いくつもの条件があります。

一部の選手が中学校部活動を退部し、参加申請をした地域クラブチームに移籍する可能性があります。春季・夏季大会を目前にしてチームのメンバー構成が変化する可能性も考えられます。

県協会としては・・・

「令和5年度夏季大会まで、一部の選手が移籍することで現在の中学校チームが大会への参加ができなくなるようなことは避けて欲しい。」と、クラブチーム関係者をお願いをしていきます。(選手と保護者の判断が最優先です)

大会への参加チーム数が変わる可能性があります。

中体連の大会前に各地区協会主催でシード決めを含めた事前大会を運営している地区協会は、中体連の先生方と参加チーム数、競技方法、シード権などを検討する必要があります。

心配な課題は多い訳ですが、今回の情報交換会では「今回の変化を前向きに捉え、スポーツ界・バレー界の発展につながるように知恵を出し合っていきたい。」という意見がありました。納得です。また、佐久平協会の事例発表は県教育委員会が提案している中学校複数校参加の地域クラブ構想が取り入れられ、今後の各地で展開される議論に参考となる発表でした。

今年度2回の情報交換会を踏まえ、今すぐに行動できそうなことを1つ記載します。中学校部活動を支えるために新しく地域指導者になる方がいます。その中に協会へ未登録の方がいたら、登録していただけるように声をかけましょう。新しい皆さんのパワーをいただいて、協会の競技委員会、審判委員会、総務委員会、強化委員会、指導普及委員会等の仲間が増えていけば嬉しく思います。次年度以降も多くの皆様のお力を借りながら中学校部活動の段階的・地域移行と地域クラブチームとの連携の方向を探っていきたいと思えます。

令和4年度 第2回競技委員会開催

【県競技委員会主事 堀内真理】

令和5年1月21日（土）に大田市運動公園総合体育館会議室において、村上専務理事に御出席頂き、県競技委員12名が集まって令和4年度第2回競技委員会を開催しました。

3年間余り続くコロナ禍の影響が、登録チーム数減少につながってしまっている現状を打破するため、県としてどのような対策を講じ、どう工夫を凝らしていくか。バレーボーラーにとって魅力ある大会運営にするにはどうすれば良いのか、令和4年度の各大会の反省や各地区の状況を報告し合いながら、令和5年度の競技委員会事業計画（案）に結び付ける話し合いがなされました。

会議の主な内容は、高校～一般のMR S登録、大会参加数も含め、特に女子チームの登録数の確保に努めること。13地区協会・各委員会との連携、理解同調を深め求めること。大会参加数確保のために上位大会につながる大会でなければ周囲の意向や大会趣旨に則って柔軟な競技方法を模索することや、猛暑・寒中における冷暖房費の徴収について理解を求めていきたいこと等々が、協議されました。

新型コロナウイルス感染症についての制限が緩和されるであろう令和5年度に予定される全ての県大会が、バレーボーラーにとって参加したくなる、楽しみになる大会開催につながることを目指して参りたいと考えています。

令和4年度強化委員会を開催 ～ 反省と今後の取り組みについて

【県強化委員長 鏡味照明】

2月18日（土）に令和4年度の反省と今後の取り組みについて、村上専務理事にもご参加いただき、リモートで会議を実施しました。

まず、今年度の各大会の報告ですが、国体では少年男子の松本国際高校がベスト4入賞という活躍をしてくれたこと、少年女子も入賞を期待したが惜しくも届かなかったこと、成年種別は北信越突破が課題となっていること、ビーチバレーの少年種別は現在各県1チームが本国体に出られるが、勝ち進むことが厳しい状況であることなどが話されました。中学生のJOC（全国都道府県対抗中学バレーボール）大会では、昨年に続き男子ベスト8、女子ベスト16の結果が残せたことは、強化の効果は出てきているとのことでした。

検討事項では、特にビーチバレーの強化をどう進めていくかが話し合われました。現在は各都道府県1代表ですが、2025年度からはブロック代表制になる中で、全国への切符を取り、また本国体で入賞できるようにするには、現在のままでは厳しい状況です。今後は高体連バレー専門部とも連携しながら、ビーチバレー連盟の協力も更いただき、高校生への周知と練習環境の案内、指導体制の充実、トライアウト等を実施し、より高いレベルの選手の強化などを具体的に組み込んで行くことを確認しました。

成年種別においては、男女ともVリーグチームが主体となりますが、男子のVC長野の参加については来年度は厳しく、長野ガロonzの頑張りに期待したいと思います。女子はルートインホテルズ・ブリリアントアリーズが頑張ってくれていますが、北信越にはV1リーグのチームが2チームあり、その壁を突破するのはまだ厳しいものがあります。

ジュニア世代の強化については、来年度の中学1年生が2028年長野国民スポーツ大会少年の部の最上級生に

当たります。現在、JOC大会の強化も含めてU-13・14の強化練習会も中学校の強化委員が中心になって実施していますので、その取り組みを継続し、また小学校世代の人材発掘と育成も併せて、今後も繋がりを持って行けるように進めていく予定です。

ジュニア世代育成の現在の課題としては、中学校部活動の地域移行に伴い、クラブチームが幾つか立ち上がってきていますが、中学部活動とクラブチームの生徒がともにJOC大会に向けて取り組んで行ける体制づくりが急がれています。

そして、各カテゴリーの活動がスムーズに運べるよう、強化委員の配置も検討しているところです。

今後、強化委員会としては、それぞれのカテゴリーでバレーボールに情熱をもって活動していただいている方々の意見や課題に耳を傾け、更に長野県のバレーボール界が繋がりを持って発展できるように取り組んでいきたいと考えています。

2月試合結果

☆ 2022-23 V.LEAGUE Division1 MEN (2/4～5 VC長野)

<https://www.vleague.jp/form/a/27790>

<https://www.vleague.jp/form/a/27791>

☆ モルテン杯第17回北信越クラブバレーボール9人制選手権大会長野県予選会 中止

☆ 第23回北信越高等学校新人バレーボール大会

http://nagano-va.or.jp/GAMESchedule/2022siaikeka/R5.2.10-12_hokusinetu_koko_sinjin.pdf

☆ 2022-23 V.LEAGUE Division1 MEN (2/25～26 VC長野)

<https://www.vleague.jp/form/a/27808>

<https://www.vleague.jp/form/a/27809>

☆ 2022-23 V.LEAGUE Division2 WOMEN (2/25～26 ルートインホテルズ)

<https://www.vleague.jp/form/a/27958>

<https://www.vleague.jp/form/a/27959>

3月スケジュール

3/4(土)	長野県バレーボール協会 理事会運営会議	(WEB)
3/4(土)～5(日)	2022-23 V.LEAGUE Division3 MEN (長野ガロonz)	(須坂市)
3/5(日)	長野県13地区対抗6人制バレーボール選手権大会(U12)	(上伊那地区)
3/5(日)	第16回長野米カップ長野県小学生バレーボール大会	(長野市)
3/6(月)	スポーツ庁 地域版SOIP NAGANO DEMODAY & 2022年度NICOLLAP事業報告会	(長野市)
3/11(土)	長野県バレーボール協会 第95回理事会・第24回加盟団体代表委員総会 10:00～ 第95回 理事会 13:30～ 第24回 加盟団体代表委員総会	(塩尻市)
3/11(土)～12(日)	2022-23 V.LEAGUE Division1 MEN (VC長野)	(松本市)
3/14(火)	第23回長野県障がい者スポーツ大会に係る競技運営打合せ会議	(WEB)
3/18(土)～19(日)	菅公学生服杯第21回北信越中学新人バレーボール優勝大会	(新潟県)

3/18(土)～19(日)	モルテン杯第17回北信越クラブバレーボール9人制選手権大会	(新潟県)
3/21(火・祝)	日本バレーボール協会 全国6人制審判講習会	(東京都)
3/25(土)～26(日)	2022-23 V.LEAGUE Division1 MEN (VC長野)	(松本市)
3/26(日)	日本バレーボール協会 全国9人制審判講習会	(大阪府)
3/26(日)	日本バレーボール協会 全国ビーチバレーボール審判講習会	(神奈川県)